

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2022年 11月 21日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社 植村組
所在地	〒890-0008 鹿児島県鹿児島市伊敷五丁目9番8号
代表者役職・氏名	代表取締役 植村 一
担当者連絡先	電話：0996-22-3131 (担当：SDGs推進室 今村)
	メール： imamura-kenichi@uemuragumi.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.uemuragumi.co.jp/







2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和22年12月に創業した総合建設業者であり、鹿児島県の港湾・漁港を中心とした海上土木工事、浚渫・埋立工事、陸上土木工事、建築工事の請負事業を実施している。</p>
--

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)に基づいて、労働災害が発生しにくい職場環境、繰り返し災害が発生しない職場環境をつくっていく。	労働災害件数(交通事故含む) 【2020実績】15件 【2030目標】0件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ISO14001(環境マネジメントシステム)に基づいて、環境に配慮した事業活動を推進する。	毎年度6回以上地域貢献活動(ボランティア活動や地域清掃等)に参加する。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・「パワーハラスメントの防止に関する規程」を就業規則に新設。 ・ハラスメント相談窓口を設置し、相談体制を整備している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8							16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる										8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4						8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	ISO45001認証を取得している。 安全衛生委員会を月1回、安全衛生対策室主催で月1回の安全衛生パトロールを実施し、労働環境の整備と労働災害防止の安全教育に取り組んでいる。			3						8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	社内ストレスチェックを実施し、ストレスチェックの結果をもとに社員が産業医の面談を行えるよう面談時間を確保するなどサポートする体制を取っている。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	子育てサポート企業「くるみん」(2022年)の認定を取得している。 外国人の雇い入れを実施している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	各種勉強会への参加を推奨している。 階層別教育の実施やOJTの実施等によるスキルアップの機会を提供している。 資格取得に向けての教育体制整備、取得費用の会社負担および補助を行っている。				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康経営宣言発信を行い、健康経営優良法人認定の取得に取り組んでいる。(2023年からの認定を目指す。) 鹿児島県建設業協会が主催する献血活動等に継続的に参加。毎年4月に社内健康診断開催と併せて、会社敷地内で献血会場を設置し、献血活動を実施している。			3						8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	建設副産物の発生の抑制、再利用の促進、リサイクルの推進、適正処理の取り組みを行っている。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている									7.3					13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	化学物質使用の際は、SDS(Safety Data Sheet「安全データシート」)を入手し、リアセメントを実施、適切に使用している。			3.9			6.3						11.6	12.4				
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している							6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001認証を取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	太陽光発電所を開設している。 各現場作業所で休憩所や仮設電源に再生可能エネルギー利用推進を行っている。							7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	ISO9001 ISO45001認証取得し、品質と安全を確保するマネジメントを構築している。			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001認証を取得している。									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	ISO14001認証を取得している。							6				12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	ISO14001を取得しており、そのなかで利害関係者を明確にし組織が与えている「環境影響」に対して適切に対応している。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	港サポーター・道サポーターとしてボランティア活動を継続している。 ゴールド集落の除草作業・植林ボランティアに参加している。				4						11				14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	受注工事時の協力業者選定については地元業者の積極的な採用と地元資材調達を行っている。									8	9		11	12	13			

(様式第4号)

令和6年1月10日

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 鹿児島県鹿児島市伊敷五丁目9番8号

名称： 株式会社 植村組

代表者： 代表取締役 植村 一

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ISO45001(労働安全衛生マネジメントシステム)に基づいて、労働災害が発生しにくい職場環境、繰り返し災害が発生しない職場環境をつくっていく。	労働災害件数(交通事故含む) 【2020実績】15件 【2030目標】0件	2023年実績 14件
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ISO14001(環境マネジメントシステム)に基づいて、環境に配慮した事業活動を推進する。	毎年度6回以上地域貢献活動(ボランティア活動や地域清掃等)に参加する。	2022年度 36回 2023年度(12月まで) 26回
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			